

令和 6 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

山口県

行 事 名 称	早川家消防訓練（文化財防火デー）
実施期間・日時	令和 7 年 1 月 27 日（月）10：00～11：00
実 施 場 所	長門市通 1032 番地（早川家住宅）
主 催 者	早川家住民、通地区住民、長門市消防本部、長門市消防団

■実施内容

訓練の想定

早川家住宅の台所から出火したと想定し、早川家住民による 119 番通報訓練、初期消火訓練等を実施するとともに、通地区住民、長門市消防本部及び長門市消防団で人命検索、消火活動を実施した。

訓練の内容

台所から出火しているのを早川家住民が発見。初期消火は失敗し、119 番通報を実施。早川家住民の 1 名が逃げ遅れ、長門市消防本部が人命検索及び消火活動、通地区住民及び長門市消防団は延焼防止を実施。

参加者及び役割分担

早川家住民：119 番通報、初期消火
 通地区住民：初期消火
 長門市消防本部：人命検索及び消火活動
 長門市消防団：消火活動

特に工夫した点

早川家住民の 1 名を逃げ遅れとし、煙発生器で濃煙を作成して臨場感を高めた。
 消防訓練後、立入検査を実施し、防火意識の高揚を図った。

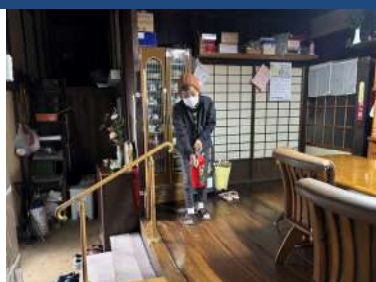
問題点・課題

実際に火災が発生した場合、早川家住民は高齢であるため、迅速な初期消火、避難及び 119 番通報を実施できるか課題である。今後も隔年で消防訓練を行う必要がある。

その他

毎年の文化財防火デーにあわせて消防訓練を実施することで、地区住民の防火意識の高揚を図れるため、今後も継続して実施することが重要である。

訓練風景



早川家住民の初期消火



通地区住民の初期消火



消防隊による人命検索